



はじめに、豊田会長は相次いだ台風被害に触れ、自然災害への備えの重要性を訴えた。続いて、11月13日に予定する国への要望活動2件を紹介した。

まず、中部および北陸、関西、中国、四国、九州の6経済連合会で構成する西日本経済協議会の総会にて決議された、「活力あるイノベーション基盤の強化」など5つの項目(本誌13ページ参照)を与党・関係省庁に要望することを報告した。さら

に、北海道と東北も加わり全国8つの地域経済連合会の共同提言として「『国土強靱化税制』の整備・創設の新段階の提言」(本誌5ページ参照)を取りまとめ、自民党議員懇話会の場で支援を求め、体系的税制の整備・創設に向けた、積極的な要望活動への意欲を示した。

最後に、オープンから4カ月が経過したナゴヤイノベーションズ ガレージの活動実績を報告するとともに、1月に開講する大人の学びなおしの新プログラム「デジタル時代の価値観を考えるリベラル・アーツ講座」を紹介し、取材を呼びかけた。

(総務部 奥田 知子)

最近の要望活動

10月21日(月)リニア中央新幹線の整備促進を要望

栗原中経連常務理事は、鎌田愛知県都市整備局長らとともに、国土交通省の北村都市局長ら幹部と面談し、リニア中央新幹線の整備促進を要望した。

10月23日(水)名岐道路の早期整備を要望

栗原中経連常務理事は、中野一宮市長、浅野各務原市長らとともに、国土交通省の東川大臣官房技術審議官および長橋道路局次長ら幹部と面談し、名岐道路の早期整備を要望した。

10月29日(火)東海北陸自動車道・東海環状自動車道の整備促進を要望

栗原中経連常務理事は、成原岐阜県白川村長、宇佐美岐阜県大野町長らとともに、佐々木国土交通大臣政務官をはじめ国土交通省幹部と面談し、東海北陸自動車道の暫定2車線区間の早期4車線化整備、東海環状自動車道の西回り区間の早期全線開通を要望した。

10月30日(水)一宮西港道路の早期整備を要望

栗原中経連常務理事は、松井愛知県副知事、平木岐阜県副知事らとともに、藤川財務副大臣、御法川国土交通副大臣をはじめ国土交通省幹部と面談し、一宮西港道路の早期整備を要望した。

10月31日(木)東海環状自動車道の整備促進を要望

栗原中経連常務理事は、鈴木三重県知事、日沖いなべ市長およびいなべ市の企業代表者らとともに、太田財務省主計局長、青木国土交通副大臣をはじめ国土交通省幹部と面談し、東海環状自動車道の西回り区間の早期全線開通を要望した。



青木副大臣に要望内容を説明する栗原常務理事